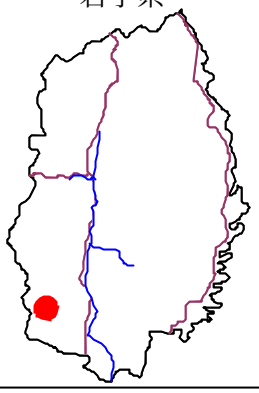
美しい東北の実現　循環型社会の構築

事業名　胆沢ダム建設事業（直轄）
岩手県胆沢郡胆沢町）

事業着手：昭和５８年度　　**完成・供用の目標年度：平成２５年度完成予定**

事業の必要性・事業の概要

岩手県



胆沢ダムは、北上川の右支川胆沢川の上流胆沢町若柳地内に建設中の多目的ダムです。

胆沢ダムは、北上川本川と胆沢川の洪水調節、渇水時における正常な流水機能の維持、水道用水の供給、かんがい用水の補給、発電の５つの役割を持っている総貯水容量14,300万m³、高さ132.0m、堤頂長723.0m、堤体積1,350万m³のロックフィルダムです。

これまでの事業経緯

平成14～16年度　　堤体基礎掘削工事
平成16年秋　　堤体盛立工事を契約・着手

総事業費：2,440億円、完成工期：平成25年度
（平成12年６月14日：基本計画変更告示）

本体工事中の胆沢ダム＜上空から＞



水沢工業団地浸水状況（平成14年7月洪水）



胆沢ダム計画概要図



平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：12，700百万円
○堤体盛立工事等本体工事・付替国道工事の進捗を図るとともに、洪水吐打設工事に着手します。

事　業　効　果

○ダム地点における洪水量（計画高水流量）2,100m³/sのうち1,830m³/sの洪水調節を行い、270m³/sを放流することにより、関連事業の整備と併せて北上川本川及び支川胆沢川の洪水被害の軽減を図ります。
また、胆江広域水道をはじめとする各種用水の安定的な確保を図るとともに、渇水被害の軽減を図ります。